



「主人公」に共通するもの その2 ～なぜ、主人公を支える・応援する人が現れるのか?～

校長 鈴木 正彦

季節は秋真っ盛り、二葉小学校の子ども達は、学習の秋、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・思い思いにそれぞれの秋を楽しんでいます。

さて、10月の全校朝会や学校だよりで、「主人公」についての話をしました。みなさんが大好きな「主人公」には、皆共通点があり、それは、

- 1 悩み、苦しみ、時に負けるときもあること
- 2 毎回、必ずその悩みや苦しみを乗り越えて、最後には勝利をおさめること
- 3 必ず、「主人公」を支える仲間（人）がいること というお話をしました。

今日はその続きです。「主人公」には、「必ず、「主人公」を支える仲間（人）がいること」とのお伝えしましたが、それでは、「主人公」には、なぜ、支えてくれる・応援してくれる仲間が現れるのでしょうか？

(ヒント：みなさんなら、どんな人を支えたくになりますか？どんな人を応援したくになりますか？)

それは、すべての「主人公」は、自分のできることを、コツ、コツと精一杯行っているからです。希望あふれる明日に向かって、自分が、今できることをひたすら続けているからです。

そんな「主人公」だからこそ、支えたい・応援したい人が自然と集まってくるのです。

ぐちや弱音を吐くことだってあるでしょう。しかし、ぐちだけ言って、人のせいばかりして、できることをすらしらない人は、「主人公」にはいません!

ところで、みなさんの生活の中では、みなさん一人一人が「主人公」です。一步踏み出す前から、あなたを支えようとする・応援しようとする人は現れません。

支えてくれる人・応援してくれる人は、みなさんの足音を聞いた後に必ず現れます。みなさんの、コツ、コツ、コツという足音を聞いた後に。

二葉小学校教職員は、二葉小学校のすべての「主人公」を、これまで、そしてこれからも、支え・応援し続けます。

**コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、
コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、
コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、
コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、コツ、**

「足」音でいっぱい
「満」たされたとき、
それは、
「満足」になります。



がんばれ!305名の二葉小学校の「主人公」!

